

# 株式会社 コープトレード・ジャパンのご案内

2019-2020

## ご挨拶

日頃よりお取引先の皆様には、日本生活協同組合連合会(以下「日本生協連」)並びにコープトレード・ジャパン(以下「CTJ」)の事業と活動に多大なご協力とご支援をいただいておりますことに深く感謝申し上げます。

さて過日2019年5月27日に開催されたCTJ定期株主総会での役員改選で、前任の中野より社長を引き継ぎました大久保と申します。改めて宜しくお願ひ申し上げます。

CTJは日本生協連の100%子会社として、世界7ヶ所に海外駐在・事務所を持ち、全国の生活協同組合(以下「生協」)に供給する海外商品の業務を行っています。日本生協連商品本部・品質保証本部の職員と共に、海外なればこその特徴的な商品開発と、開発後の安定的な調達と品質の向上に日々取り組んでいます。日本の生協は2018年6月の通常総会で、国連が提唱するSDGsの取り組みを進めることを掲げ、「コープSDGs行動宣言」を採択しました。これを受けて、環境に配慮した持続可能な資源(原料)を使った商品の開発や、環境負荷の少ない包材への切替等に一層注力しています。また、日本の食卓の変化に対応した、調理商品の開発にも積極的に取り組んでいます。

これらの実現のために、海外と国内のお取引先様とWinWinの関係を大切にしながら、CTJは新たな挑戦をし続けます。今後も変わらぬご協力をよろしくお願い致します。

株式会社 コープトレード・ジャパン 代表取締役社長 大久保 敦



## 会社沿革

- 1956年 前身である日本協同組合貿易(株)設立
- 1960年 オホーツクにしん輸入開始
- 1971年 カナダ漁協との取引開始
- 1973年 無漂白数の子発売開始
- 1976年 フィリピンより海老輸入開始
- 1981年 イタリアスパゲッティ発売開始、米国冷凍野菜発売開始
- 1987年 中国上海事務所設立
- 1989年 バンコク事務所、シアトル事務所設立
- 1997年 (株)コープトレード・ジャパン設立
- 2000年 シンガポール事務所設立、シアトル事務所法人化(CTA)
- 2007年 ホーチミン事務所設立、中国家庭用雑貨輸入開始
- 2008年 中国青島事務所設立、タイ鶏肉加工品発売開始
- 2009年 イタリアオリーブオイル発売開始
- 2010年 タイししゃも加工品発売開始
- 2012年 イタリア紙パケットマット発売開始
- 2016年 イタリア冷凍ピザ発売開始、タイツナ缶発売開始
- 2018年 ボローニャ事務所設立

## 会社概要

社名	株式会社 コープトレード・ジャパン
資本金	2,000万円
主な事業内容	日本生協連との業務委託契約に基づき ・直輸入するCO・OP商品の開発・調達 ・輸入決済・品質管理業務・事業収支管理 ・CO・OP商品に利用する原料の調達・販売業務 ・日本生協連通販事業で取り扱う商品お品質管理等
拠点	本社及び海外6国7拠点
代表取締役社長	大久保 敦 (日本生協連執行役員)

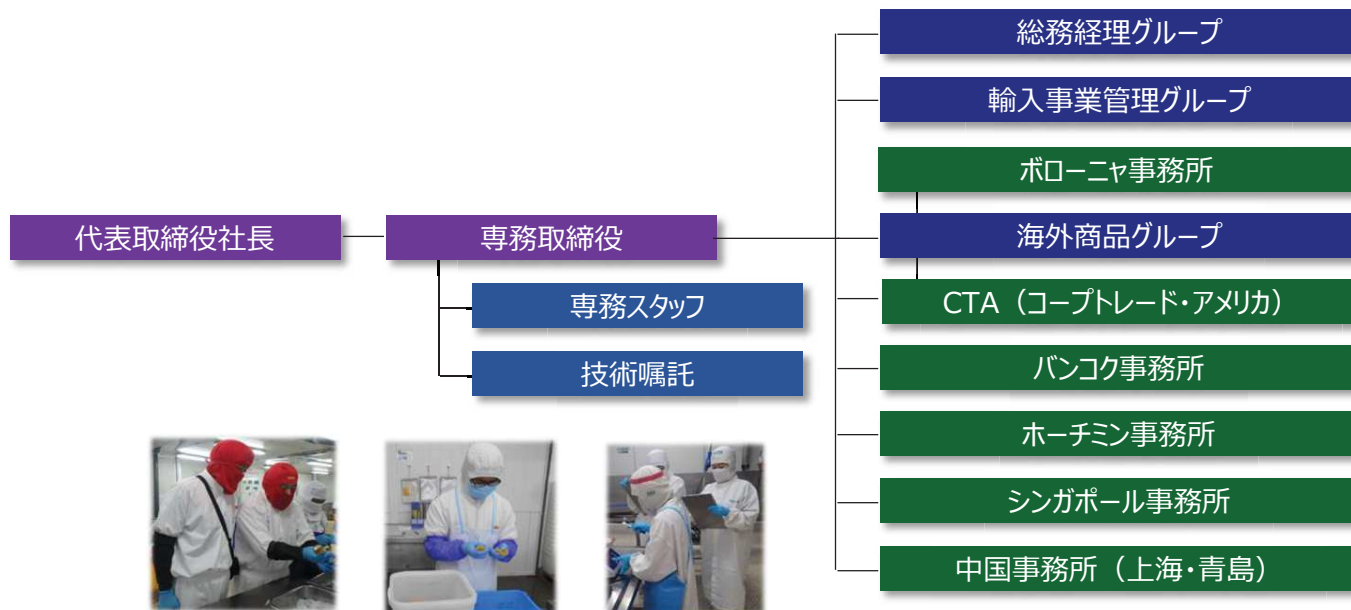
## 事務所所在地

株式会社 コープトレード・ジャパン

- 本社 ... 東京都渋谷区渋谷3-29-8 コーププラザ
- 中国事務所(上海) ... 中国上海市静安区延安中路841号1708
- 中国事務所(青島) ... 中国青島市市南区香港中路10号 頤和国際大廈A座23A-10室
- シンガポール事務所 ... 420 NORTH BRIDGE ROAD #05-10 NORTH BRIDGE CENTRE SINGAPORE 188727
- バンコク事務所 ... ITF TOWER II, 18TH FLOOR 140/39 SILOM RD., SURIYAWONG BANGRAK, BANGKOK 10500 THAILAND
- ホーチミン事務所 ... 4F, Unit 403, Vital Building.16 Dang Tat St., Tan Dinh Ward, Dist.1, Ho Chi Minh City VIET NAM
- ボローニャ事務所 ... Office No.412 REGUS BOLOGNA,Central Station Viale Masini 12/14 6th Floor BOLOGNA ITALIA
- コープトレード・アメリカ(株) ... 263 West Bakerview Road Suite 405 Bellingham, WA 98226 USA

## 体制図

(株)コープトレード・ジャパンは、日本の本社に3グループ、海外に6事務所(6国7拠点)を構えています。



## 業務内容 (本社)

### 海外商品グループ [8名]

日本生協連のMD方針の基、直輸入するコープ商品の開発・再開発、契約と調達、品質管理を担います。日本の消費者(組合員)に、海外だから実現できる美味しさや使いやすさ、安定した品質や価格といった価値をお届けするのが私たちの役割です。PB商品ですので特にお取引先様には、品質点検に加えて、商品の詳細な情報提供をお願いしています。特に次のような内容を重視しています。皆さまのご協力を今後ともよろしくお願いいたします。

- 1)使用原料の品質基準、トレーサビリティ。
- 2)使用副材の仕様・調達リードタイム。
- 3)包材仕様と調達リードタイム。
- 4)製造フローとそこでのCCP管理。1日あたり製造数と受注からETDまでの通常リードタイム。

### 輸入事業管理グループ [8名]

直買商品すべての輸入に関する実務を担っています。関係部署と連携を取り、品質、スケジュール、納期で最適な状態での通関実務を行い、会員生協への納品や日本生協連の指定倉庫に入庫し、同時に仕入価格確定の事業データや会計データを作成して日本生協連に受け渡す業務を行っています。また、各種トラブルの際には、商品本部や品質保証部、物流部門と連携を取りながら、実務窓口を担います。

2014年度より、直買商品の一部商品の発注起案から在庫や物流費の管理など、日本生協連の事業管理を担うようになり、商品本部、海外商品グループと連携し、収支を視点にした直買事業の改善を実施しています。海外の工場を出荷してから、日本生協連の支所に渡すまでの一貫管理を目指し、日夜、試行錯誤をしつつ、日本生協連事業に貢献することを目指しています。

### 総務経理グループ [6名]

- 1)CTJ全体の予算管理と会計処理  
通貨や制度が異なる7拠点からの海外事務所・海外メンバーの経費を、各拠点と協力しながら取りまとめ、予算の遂行状況を管理しています。
- 2)直買商品の対外決済処理・為替予約締結・会計処理  
取扱う金額も大きいので事故のない決済手続きと、時々刻々と変化する為替相場の動きに注意しつつ、輸入事業が適正な収益を確保できるよう支援しています。
- 3)海外事務所を含むCTJ全体の総務・広報・庶務  
海外拠点ごとに異なる現地制度の理解が必要となります。各拠点の管理担当とコミュニケーションをとりながら、適切な管理と働き甲斐のある制度作りの実現を目指しています。

## 業務内容（海外事務所）

海外事務所は、日本生協連の直貿易品の生産立会い、出荷前検品が主な業務です。（一部、商社経由のコープ商品についても対応。）組合員のお申し出が発生した場合には、現地で取引先と共に原因を追及の上、改善対策を検討し、コープ商品の品質向上に貢献しています。また、新商品の開発に向けて展示会等での情報収集や新規工場の調査、試作品の検討等、多岐にわたる業務を行っています。

### バンコク事務所 [6名]

#### 【主な取扱商品】

鶏肉加工品、ツナ缶、えび加工品、ししゃも製品、冷凍たこ焼、冷凍いんげん他

【輸出コンテナ数】2018年度実績  
20F 55本、40F 269本

#### 【事務所より】

原料に近いものから加工品まで、いつも安全で美味しい商品を組合員さんにお届けしようと日々取り組んでいます。組合員さんから「よかった」の声を頂いた時や、取引先と協力して問題を克服できた時は、特に嬉しいです。仕事を通してメンバーひとりひとりが成長出来る様、頑張っています。



代表的な取扱商品



CO・OP 鶏加工品



CO・OP サラダえび

### シンガポール事務所 [2名]

#### 【主な取扱商品】

えび加工品各種、ポリ袋他

【輸出コンテナ数】2018年度実績  
20F 3本、40F 116本

#### 【事務所より】

シンガポール事務所では、スタッフ二名がインドネシアのエビ生産地で生産立会いや指導、工場点検、出荷検品を行っています。2018年よりキッチン用ポリ袋の点検も加わりました。原料を厳選し、衛生管理を徹底して、安全・安心のコープ商品を日本の組合員さんに安定的にお届けしたいと願っています。



代表的な取扱商品



CO・OP  
サクッとプリプリえびフライ

### ホーチミン事務所 [4名]

#### 【主な取扱商品】

えび加工品各種、串揚げ、さば製品、通販商品他

【輸出コンテナ数】2018年度実績  
20F 10本、40F 21本  
(さば・通販商品の実績は含まず)

#### 【事務所より】

ベトナムの工場で行う生産立会い及び検品・検食する際に、「美味しいものを組合員さんに喜んで利用いただきたい！」という事を各メンバーが心から願い、いつも丁寧な仕事を心がけています。



代表的な取扱商品



CO・OP  
さばの味噌煮



【主な取扱商品】

上海:ごみ袋各種、冷凍野菜、甘栗、さくらえび、果実缶詰、数の子、通販商品他

青島:水産フライ、冷凍野菜、数の子、通販商品他

【輸出コンテナ数】2018年度実績

20F 208本、40F 91本

(果実缶詰・通販商品の実績は含まず)

【事務所より】

日本生協連の直質受託商品・非受託商品の製造に関わる、原料・資材・加工工程・出荷・運送など全般的な品質管理を対応しています。抱負としては、組合員さんの満足度を高める為に「海外ならではの」商品の開発を行い、提供すること。お申し出を削減すること。日本生協連の輸入品事業計画に積極的に貢献し、提供するサービスレベルを高めていくこと。時代の流れと共に、エシカルやフードデیفENSEの観点で食品品質安全保証活動を行うことや、RSPO認証やMSC認証など環境に優しい商品を作ること。これらを念頭を置きながら、丁寧な業務活動を心がけていきたいと考えています。



上海勤務 職員



青島勤務 職員

代表的な取扱商品



CO・OP 半透明ごみ袋



CO・OP 白身魚フライ



BBカラーデニムパンツ

ポローニヤ事務所 [1名]

【主な取扱商品】

パスタ、オリーブオイル、トマト缶・パック、冷凍ピザ等

【輸出コンテナ数】2018年度実績

20F 85本、40F 69本

【事務所より】

安心して安全な食品のみの出荷をめざすとともに、新たな商品のリサーチと開発をおこない、組合員さんに喜んでもらえるよう業務を行っております。日本ではまだ知られていない料理レシピや食品がイタリアにはまだ沢山あることから、「日本生協連だからこそイタリアでこの商品」と言われる商品の開発を夢見ています。



代表的な取扱商品



CO・OP  
イタリアスパゲッティ

CTA (コープトレード・アメリカ) [1名]

【主な取扱商品】

冷凍野菜、冷凍果実、原料大豆、コーン缶、アーモンド、数の子原料他

【輸出コンテナ数】2018年度実績

20F 56本、40F 33本

【事務所より】

CTAでは多種多様な商品の品質管理を担当させていただいておりますが、日本生協連が求めている管理基準と品質規格を正確に理解し、現地基準に対しても配慮を怠らず、生産者達と協議を重ね、一緒に日々品質の向上に努めています。



代表的な取扱商品



CO・OP ミックスベジタブル



CO・OP 数の子